

令和6年度 第4回 積志小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年2月14日（金） 14時30分から16時00分まで
- 2 開催場所 積志小学校 会議室
- 3 出席委員 渥美 年弘、高林 次枝、村田富佐子、小林 博典、高林 亜衣子、
竹内 涼子、市川 和廣、伊達 麻絹
- 4 欠席委員 森川 学、尾上 幸穂
- 5 オブザーバー 小池 誠（積志協働センター）
- 6 学 校 佐藤 匡子（校長）、矢作 実（教頭）、児玉 健一郎（主幹教諭）
森山 貴史（CS担当教諭）、杉浦 浩（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 杉浦 浩
- 9 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、会長から竹内委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

10 会議記録

司会から、委員総数10人中8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。また、別紙資料に基づき前回の議事について確認があった。

議長の指示により、別紙資料に基づいて、以下の内容の解説があった。

- (1) 学校関係者評価について（児玉主幹教諭）
- (2) 来年度の学校運営の基本方針について（学校長）
- (3) 積志小学校運営協議会自己評価について（森山教諭）

その後、グループに分かれて協議を行い、委員からは、以下の発言があった。

【Aグループ：渥美委員、竹内委員、伊達委員、小林委員】

【Bグループ：村田委員、市川委員、高林委員】

Aグループ

- ・ グランドデザインが分かりやすく、成果もきちんと見えるところがよい。
- ・ 授業ではタブレットが活用されていて、発表が苦手な子も意見発表ができています。親の世代もタブレット活用について知っていることが大切で、親子での情報モラル講座なども必要ではないか。
- ・ ボランティアの募集が課題である。各種団体に所属している方は募集しやすいが、広く募集できる方法を工夫していきたい。

Bグループ

- ・ 防災に関して、3学期には、児童や職員に知らせず避難訓練を行った。リアルな場面での訓練の必要性や、防災出前講座などの活用も検討していきたい。
- ・ 幼少の連携などを通して、伝える力の育成を図っていくことも大切ではないか。
- ・ ボランティアの方を募集していくためのPR方法を工夫したい。ボランティア名も魅力あるものにしていくことが必要ではないか。

その他報告事項等

教頭より、夢育やらまいか事業の予算について、コミュニティスクールの活動充実のために、適正に活用させていただいた旨の報告があった。

また、司会から、来年度の運営協議会の会議について、今年度同様、年4回、積志小会議室で開催する旨の報告があった。